

組合だより
JA **おからく**



令和3年3月15日発行

発行：おかやま酪農業協同組合
責任者：笹野 英明
津山市川崎94-1
☎(0868)26-1101

令和元年度
「牛乳大好き！絵画コンクール」受賞作品



優秀賞 教育長賞 倉敷市立万寿東小学校6年 岩田 小花

—絵の説明— 牛乳ができるまでには、牧場のおじさんが牛の乳をしぼってくれる。だから、牛乳が飲めるという感謝の気持ちを表した。また、その牛乳は絵にもあるように、おいしさが牛々と詰まり栄養沢山の物である。だから私は牛乳が好きになった。そういう風に牛のお陰で牛乳が飲めるという気持ちを込めて、感謝の気持ちを絵に込めている。

現況調査まとめ

乳牛総頭数は15,516頭

令和3年2月1日現在での現況調査を行いましたので、その結果をご報告いたします。組合員の皆様には、ご協力いただき、ありがとうございました。

☆戸数・頭数

乳牛の飼養戸数及び頭数は表1のとおり190戸、15,516頭と前年2月に比べ戸数では13戸減少、頭数では13頭減少しています。品種別ではホルスタイン種が13,712頭(87頭減)ジャージー種他が1,804頭(74頭増)でした。

飼養戸数の内訳は、表2のとおり関係機関を除く搾乳農家が186戸、育成農家4戸、関係機関4戸です。また、肉用牛飼養農家は33戸でした。

経産牛頭数は11,271頭(311頭増)育成牛頭数は4,245頭(324頭減)。1戸当たりの平均飼養頭数は80頭、平均経産牛頭数は58・1頭。育成牛率は27・4%となりました。

☆各地区の飼養状況

乳牛飼養総頭数を地区ごとに見る

と(表1)南支所西大寺地区が97頭減、備南地区が341頭増、びほく地区が140頭減。津山支所では、勝英地区が63頭減、津山地区が139頭減、真庭地区が85頭増となり全体では13頭減少しました。

また、育成牛頭数は324頭減少しており、育成牛率で全体の平均より高い地区は津山・西大寺・真庭の順となっています。今後、育成牛確保にむけた対策が必要と思われます。

☆飼養頭数別の酪農家戸数

表3の飼育頭数別酪農家戸数を見ると30頭未満の飼養農家は69戸(35%)、30頭から49頭の飼養農家は38戸(20%)、50頭から79頭の飼養農家は45戸(23%)、80頭以上の飼育農家は42戸(22%)となっています。

☆哺育素牛・肥育・和牛繁殖関係の頭数

和牛繁殖関係の頭数

哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛の総頭数は10,619頭です。うち哺育農家、肥育農家、和牛繁殖農家の飼育するホルスタイン・F1・和牛

乳牛頭数等取りまとめ表(表1)

令和3年2月1日現在

	南 支 所				津 山 支 所				おからく 合 計
	西大寺	備南	びほく	小計	勝英地区	津山地区	真庭地区	小計	
乳牛飼養戸数 (対前年増減)	32 (-1)	26 (-1)	22 (-4)	80 (-6)	30 (-4)	37 (-2)	43 (-1)	110 (-7)	190 (-13)
乳牛総頭数 (対前年増減)	1,312 (-97)	6,271 (341)	1,021 (-140)	8,604 (104)	2,063 (-63)	1,901 (-139)	2,948 (85)	6,912 (-117)	15,516 (-13)
経産牛頭数 (対前年増減)	882 (-24)	4,723 (311)	749 (-45)	6,354 (242)	1,628 (-5)	1,257 (-62)	2,032 (136)	4,917 (69)	11,271 (311)
経産牛頭数の 占める割合(%)	7.8%	41.9%	6.6%	56.4%	14.4%	11.2%	18.0%	43.6%	
経産牛率(%)	67.2%	75.3%	73.4%	73.8%	78.9%	66.1%	68.9%	71.1%	72.6%
育成牛率(%)	32.8%	24.7%	26.6%	26.2%	21.1%	33.9%	31.1%	28.9%	27.4%
ホルスタイン種	1,299	6,261	1,006	8,566	2,063	1,893	1,190	5,146	13,712
ジャージー種他	13	10	15	38	0	8	1,758	1,766	1,804

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。



☆飼料作付面積

等の頭数は9,506頭となっています。
また、酪農家の飼育する和牛・F1等の哺育素牛・肥育・和牛繁殖牛の総頭数は1,113頭です。

自給飼料の作付面積については、全体で1,676haの作付でした。
(生産支援課)

おからく現況調査総括表(表2)

令和3年2月1日現在

		南 支 所				津 山 支 所				おからく 合 計
		西大寺	備 南	びほく	小 計	勝英地区	津山地区	真庭地区	小 計	
酪 農 家 戸 数	搾乳農家	30	26	22	78	30	36	42	108	186
	育成農家	2			2		1	1	2	4
	合 計	32	26	22	80	30	37	43	110	190
関係機関戸数	搾乳農家	1			1		1	1	2	3
	育成農家				0			1	1	1
	合 計	1	0	0	1	0	1	2	3	4
酪 農 場 総 数 (乳牛飼養戸数)	搾乳農家	31	26	22	79	30	37	43	110	189
	育成農家	2			2		1	2	3	5
	合 計	33	26	22	81	30	38	45	113	194
肉 用 牛 飼 養 農 家 戸 数		1	4	4	9	8	12	4	24	33
総農家戸数(関係機関を含む)		34	30	26	90	38	50	49	137	227
ホルスタイン 頭 数	6ヶ月未満	103	401	72	576	149	155	114	418	994
	6～24ヶ月	283	892	135	1,310	199	446	256	901	2,211
	24ヶ月以上	913	4,968	799	6,680	1,715	1,292	820	3,827	10,507
	合 計	1,299	6,261	1,006	8,566	2,063	1,893	1,190	5,146	13,712
	うち経産牛頭数	874	4,719	737	6,330	1,628	1,253	802	3,683	10,013
ジャージー他 頭 数	6ヶ月未満	2			2		2	148	150	152
	6～24ヶ月	3		3	6		2	382	384	390
	24ヶ月以上	8	10	12	30		4	1,228	1,232	1,262
	合 計	13	10	15	38	0	8	1,758	1,766	1,804
	うち経産牛頭数	8	4	12	24		4	1,230	1,234	1,258
乳 用 牛 総 飼 養 頭 数		1,312	6,271	1,021	8,604	2,063	1,901	2,948	6,912	15,516
経 産 牛 頭 数		882	4,723	749	6,354	1,628	1,257	2,032	4,917	11,271
乳用牛1戸当たり飼養頭数		39.8	241.2	46.4	106.2	68.8	50.0	65.5	61.2	80.0
乳用牛1戸当たり経産牛頭数		26.7	181.7	34.0	78.4	54.3	33.1	45.2	43.5	58.1

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

市町村別酪農家戸数・頭数(育成農家・関係機関を含む)(表3)

令和3年2月1日現在

支 所 事務所		市町村	平均 年齢	乳 牛 飼 養 頭 数					経 産 牛 頭 数				飼 養 頭 数 別 酪 農 家 戸 数																平均 頭数
				6ヶ月 未 満 雌 子 牛	6ヶ月 ～ 24ヶ月	24ヶ月 以 上	計	前 頭 数 R2.2.1	搾 乳 牛	乾 乳 牛	肥 育 牛	経 産 牛 計	1 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 79	80 ～ 99	100 ～ 149	150 ～ 249	250 ～ 499	500 ～ 999	1000 以上	計			
南	西大寺	赤磐市	38	9	2	24	35	33	18	2		20				1											1	35	
		岡山市	67	33	114	346	493	535	294	39		333	1	3	3			1	1		2						11	45	
		吉備中央町	52	14	37	130	181	200	104	16	2	122				2		2									4	45	
		倉敷市	39	5	11	30	46	35	24	6		30					1										1	46	
		瀬戸内市	66	38	107	355	500	579	298	44		342	2	3	1	2	4	3									15	33	
		備前市	63	3	4	22	29	27	18	4		22			1												1	29	
		小計	62	102	275	907	1,284	1,409	756	111	2	869	3	6	5	5	5	6	1	0	2	0	0	0	0	0	33	39	
支 備南所	備南	浅口市	65	8	25	73	106	109	67	6		73		2				1								3	35		
		井原市	52	18	35	119	172	167	101	17	1	119	1		1				1							3	57		
		笠岡市	51	331	739	4,415	5,485	5,145	3,672	494	3	4,169						1	1	2	2	1	2	1	10	549			
		倉敷市	59	28	45	260	333	337	231	20	3	254		1	2			4	1							8	42		
		高梁市	39	13	45	88	146	146	79	8		87							1							1	146		
		矢掛町	74	3	3	23	29	26	19	2		21			1											1	29		
		小計	56	401	892	4,978	6,271	5,930	4,169	547	7	4,723	1	3	4	0	0	4	3	1	4	2	1	2	1	26	241		
	びほく	吉備中央町	62	25	41	323	389	399	223	45		268			3	1	1				1					6	65		
		高梁市	64	33	70	340	443	560	298	37		335	1		2	1	2			1	1					8	55		
		新見市	64	2	6	42	50	54	37	4		41			2											2	25		
		真庭市	64	12	21	106	139	148	88	14	3	105		2	3		1									6	23		
		小計	63	72	138	811	1,021	1,161	646	100	3	749	1	2	10	2	4	0	0	0	1	2	0	0	0	22	46		
	南支所 計		60	575	1,305	6,696	8,576	8,500	5,571	758	12	6,341	5	11	19	7	9	10	4	1	7	4	1	2	1	81	106		
	津山支所	勝英	勝央町	57	79	130	881	1,090	1,056	696	109		805		1	1	2	2	1	3	1	2		1			14	78	
津山市			59	3	1	45	49	52	40	5		45			2											2	25		
奈義町			64	64	49	645	758	834	551	86	1	638		1	1	1	2		1	1	2	1				10	76		
西粟倉村			70	2	6	27	35	34	24	2		26		1	1											2	18		
美作市			52	1	13	117	131	150	106	8		114				1				1						2	66		
小計			60	149	199	1,715	2,063	2,126	1,417	210	1	1,628	0	3	5	4	4	1	4	2	5	1	1	0	0	30	69		
津山		岡山市	62	31	148	402	581	654	348	45	2	395	1				1	1	2	2		1				8	73		
		鏡野町	49	10	16	73	99	97	57	7		64		1					1							2	50		
		久米南町	71	21	25	70	116	108	64	4		68								1						1	116		
		津山市	58	77	201	579	857	896	499	63	2	564	1	3	3	5	1	4	3		1					21	41		
		美咲町	65	18	58	172	248	285	139	27		166		1	4					1						6	41		
		小計	59	157	448	1,296	1,901	2,040	1,107	146	4	1,257	2	5	7	5	2	5	5	3	3	1	0	0	0	38	50		
津山支所 計		真庭市	55	254	599	1,949	2,802	2,863	1,671	252		1,923	2	6	4	2	5	8	8	2	5	3				45	62		
		小計	55	254	599	1,949	2,802	2,863	1,671	252	0	1,923	2	6	4	2	5	8	8	2	5	3	0	0	0	45	62		
	計	56	560	1,246	4,960	6,766	7,029	4,195	608	5	4,808	4	14	16	11	11	14	17	7	13	5	1	0	0	113	60			
合 計		60	1,135	2,551	11,656	15,342	15,529	9,766	1,366	17	11,149	9	25	35	18	20	24	21	8	20	9	2	2	1	194	79			

※酪大第1牧場及び第2牧場は1農場とする。

哺育牛への飼料給与の重要性

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 中四国事務所 伊藤 湧也
はじめに

いつも大変お世話になっております。朝夕はまだまだ冷え込みが厳しい今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。今回は哺育牛への飼料給与の重要性についてお話させていただきます。ミルク以外のスターター、乾草、水の給与に焦点を当ててお話ししますので少しの間お付き合いいただければ幸いです。

子牛は単胃動物

子牛は厳密的には単胃動物です。第1胃（ルーメン）と第2胃は、胃全体の約30%を占めています。以下のようになっているため機能しておりません。また、残りの10%が第3胃、60%が第4胃になりますので実際に機能しているのは第4胃だけと言えるでしょう。

●初生子牛のルーメン壁は薄く、「紙」のようになっています。

●ルーメン壁から発達した絨毛は見られないため、栄養素を吸収するルーメンの表面積はほとんどありません。

●代用乳のような液状飼料は、食道溝を通過し、ルーメンをバイパスし、直接第4胃に入って消化され

ます。穀類や粗飼料のような固形飼料はルーメンに入ります。

早期からスターターの給与を

子牛の胃の大きさと割合は、最初の数週間で劇的に変化します。生後12週間で、第1胃と第2胃が胃の総重量の3分の2を占めるようになります。ルーメン内では、少量の穀類が発酵して、酪酸が生産されます。この酪酸の多くはルーメン壁から吸収され、ルーメン壁のエネルギ―供給となり、ルーメン発達に利用されます。この酪酸の存在により、ルーメンはより機能的になります。子牛に早くからスターターを給与すると、約3〜4週間でルーメンは非常に大きく発達しますので、遅くとも3日目から給与しましょう。毎日残ったものは廃棄し、新鮮なスターターを給与してください。給餌用バケツについては高すぎると採食しにくいので、高さ25cm以下のバケツにしましょう。

飼料によるルーメン発達

哺育期に給与する飼料の種類によってルーメンの発達は以下のようになります。

①代用乳のみを給与

↓小さく発達



図1 ルーメン発達

②代用乳および生後3日目から穀類を給与
↓ルーメンはより大きく発達し、

広範囲な絨毛が見られる
③代用乳および乾草（あるいはサイレージ）を給与
↓代用乳のみの給与よりも、ルーメンは大きく発達するが、絨毛の発達は非常に限られる

子牛への水の給与

私たち人間がビスケットを食べるときに水分が欲しくなるのと同じで、子牛もスターターを食べるときに水分を欲します。また、子牛へ正しく水を給与することで、早く発達させることができます。ルーメン内に水分がないと、スターターは発酵しません。図2の試験では水の給与の有無により、スターターの摂取量が46%高く、増体率が61%高い結果となっています。

		自由に水が飲める	水の給与なし	効果
飲水量	L/日	1.52	0	
スターター摂取量	kg/日	0.418	0.286	46%
増体重	kg/日	0.300	0.186	61%

*from Kerts et al.(1984), J.Dairy Sci.67:2964

図2 子牛の水に対する反応

を隣合わせに置くと、互いのバケツが汚染され、飼料と水の摂取量が制限されます。1980代初期にミズリー州グレイミット／ピュリナ研究センターで行われた実験によると、バケツを隣り合わせた個体と離れた個体では、バケツを離れた個体の方が飲水量が33%、飼料摂取量が13%、増体率が18%高い結果となりました。

子牛への乾草給与は必要？

哺育期間の乾草給与の必要性については議論されており、様々な意見があります。そもそも不要だという意見から、乾草を給与すると物理的刺激によるルーメンの発達が促されること、ルーメンpHを高めてルーメン機能が改善されるとの報告もあります。(Hoard's Dairyman, Vol.159, No.16, Sep 25, 2014)

もしも乾草を給与する場合は、草種は柔らかいクレイン、チモシーといったイネ科の良質乾草を給与しましょう。日齢によって給与量は異なりますが、0.2kg程度で良いでしょう。この時期はあくまでもスタートの採食が優先されます。乾草の給与量は個体の状況を見ながら調整してください。アルファルファ乾草は、難消化性のリグニン質が多く、かつ嗜好性が良い場合があります。他の乾草に比べて多く摂取し、

スタート摂取量が減る可能性があるので注意が必要です。

乾草給与は子牛の行動的要求を満たすという研究報告もあります。

(出典：Hoard's Dairyman, Vol.159, No.16, Sep 25, 2014) 子牛がミルクを十分に飲んでいないと感じた際、ミルクを飲み終わっても乳首を吸おうとしたり、舌を丸めたり、敷料を食べたりという行動を取る場合があります。乾草を与えた子牛は、前記のような行動時間が少なかったとの報告もありますので、子牛は乾草を口に含むことで満足感を得ているのかもしれない。

おわりに

今回、「哺育牛への飼料給与の重要性」について簡単に書かせていただきました。

() 不明な点がございましたら、お近くの全酪連職員へお問い合わせいただければと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。



ひろば

風

(津山支所勝英地区)

奈義町に「風神社」という神社があります。その名の通り、奈義町に吹く「広戸風」という強烈な風を鎮めるため、19世紀の初め頃に創建されたそうです。

なぜ今回、この風神社を取り上げたかというと、ラジオであるアーティストのファンがこの神社を訪れている、ということに耳にしたからです。

皆さまは「藤井風」というアーティストをご存知でしょうか。岡山県出身(浅口郡里庄町)の23歳で、昨年メジャーデビューしました。彼はデビュー前から自身の歌唱動画や、ピアノの演奏動画をYoutubeにアップして、とても人気がありました。彼の優しさがあふれる楽曲が多く、中でも「帰ろう」という曲の一節がとくに印象的です。「憎みあいの果てに何が生まれるの？わたし、わたしが先に忘れよう」何かあった



奈義町豊沢にある「風神社」

ら、まず私から。大切にしたい言葉だと思いました。いろいろ思うようにいかないことが多い現状ですが、優しさを忘れないようにしたいと改めて思うことができました。ほかにも魅力的な楽曲がたくさんありますので、興味が湧いた方はぜひ藤井風の曲に触れてみてください。

笑味ちゃん天気予報がやってきた!

(RSKテレビ) 月々金 18時50分より

2月8日の笑味ちゃん天気予報の担い手紹介コーナーで、津山市の永禮明美さんが紹介されました。

明美さんは、実家に牛はいなく、はじめは大きな牛が怖くて近づけま



永禮淳一さんと明美さんご夫妻

せんでした。明美さんが結婚前に一番印象に残っているのは、牛の出産だそうです。かなり驚き心から感動をしたそうです。しかし、結婚したらいつかは手伝うんだらうと心の中で思っていました。

22年前に淳一さんと結婚してから少しずつ手伝いを始めました。主に明美さんは子牛のえさやりや世話を担当されています。ご本人は一番かわいいいなあと思うのは、ミルクをやっていると犬みたいにしつぽをフリフリと喜んでくれるときだそうです。ご主人の淳一さんは、「理屈ではなく、僕ら男には感じとれないものが何かしらあるんです。だから子牛や細かい仕事は任せていますね」と話します。

明美さんは「酪農の一番いいのは、家族みんながいつも一緒にいられることです」と言われました。どんな人になりたいのですかとお聞きすると

「いつかはお義母さんみたいに何でもでき、いろんなことに気が付くようになりたい」と言われています。たが、可愛く頑張り屋さんの明美さんを見て嬉しそうにされています。

現在、番組のオープニングでは、笑味ちゃん天気予報のダンスを放映しています。現在は、JAの各支所職員にも踊っていただいています。おからくも部署単位で踊りたいと思っっています。番組取材と合わせて皆さんにもご協力をお願いします。番組では、曜日によりテーマを決めて放送しています。

- ・月曜日 担い手・JA職員紹介・高校生の紹介
 - ・火曜日 農畜産物の紹介
 - ・水曜日 火曜日に紹介した農畜産物を使った料理の紹介・栄養士による料理・栄養等の紹介
 - ・木曜日 JA活動紹介・市町村の紹介
 - ・金曜日 直売所・イベント紹介
- 搾乳等お忙しい時間帯の放送になりますが、ご都合のつくときはぜひ観てください。また、取材にもご協力くださいますようお願いいたします。

(生乳課)

お知らせ

全国酪農青年女性会議では、「酪農いきいきフォトコンテスト」と「らくのうこどもギャラリー」の作品を募集しています。

応募方法等詳しくは、事業本部生産支援課までお問い合わせください。

・酪農いきいきフォトコンテスト

テーマ

(応募資格：酪農家)

①「乳牛のいる風景」

②「酪農作業風景」

※いずれも、酪農家がいきいきと生乳生産に励む様子や、安心安全な生乳生産のため懸命に仕事に取り組む姿勢が感じられるようなもの。

・らくのうこどもギャラリー

(応募資格：4歳～中学生まで) 募集規定

酪農を中心とした題材の図面(大きさは自由、図画のみ)

締切日

いずれも令和3年5月14日(金) 問い合わせ先

事業本部生産支援課

☎0868-26-11106

多様化するニーズに向けた

受精卵の供給を目指します

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

はじめに

現在、当研究所では、効率的に優秀な後継牛作出のため、受精卵を譲渡しています。そして、その受精卵を採卵する牛は「NTPの高い」ものから選抜しています。

「NTPの高い」といいましたが、当研究所から譲渡する受精卵を知っていただくために、まずNTPを説明します。既にご存じの方もおられると思いますが、しばしお付き合いください。

NTPとは

ホルスタイン種の能力を数値化したもので、総合指数と言われ、Nippon Total Profitの略になります。

このNTPの数値は、図1…遺伝評価成績の参考例に載っている多数の形質データを元に計算されています。これらの多数の形質から、①乳量やスライド乳価等に影響し、収入に直結する産乳成分や②肢蹄・乳房を反映する耐久性成分、③体細胞スコアや繁殖性などを反映する疾病繁殖成分を計算し、3つの指数に重み付けをしてNTP（総合指数）を出しています。

そのためNTPを高くする改良を行うことで、全体的な改良ができる

便利な指標であり、NTPが高い牛は様々な形質の「総合値が高い優秀な牛」と言えます。

多様化するニーズへの対応

近年、岡山県でも搾乳ロボットの導入が増えてきています。また、「夏場の乳脂率を上げたいのだが、どの供卵牛がいいのか」といった問い合わせもあり、自分の経営に合わせた様々な要望が増えてきており、ニーズが多様化しているように感じています。

しかし、このようなニーズに対して、例えば供卵牛がロボット搾乳向きかどうかを推測するには、NTPの数値だけではできません。

供卵牛がロボット搾乳向きかどうかを推測するには、主に耐久性成分、疾病繁殖成分に含まれる乳頭の配置や長さ、乳房の高さ、搾乳性、体細胞スコアなどといった形質が関連しているとの報告があり、それらの細かい形質を調べる必要があります。

そのため、今後、当研究所では、図1のような遺伝評価成績を分析

し、供卵牛の特徴をより分かりやすく提示することで、農家の皆さんが求める改良に役立つ供給体制を目指そうと考えています。

おわりに

図1で遺伝評価成績の参考例とし

て示しました牛の実際の写真を併せて掲載します。

今後、機会がありましたら、遺伝評価成績の各項目の説明をさせていただきます。

総合指数	3,050	1%
産乳成分	2,629	1%
耐久性成分	358	7%
疾病繁殖成分	63	41%
乳代効果	130,229	2%
長命連産効果	121,427	

泌乳形質	%ランク	(信頼度)
乳量	1081	5 53
乳脂量	73	2 57
無脂固形分量	128	1 26
乳タンパク質量	49	1 43
乳脂率	0.36%	82
無脂固形分率	0.11%	46
乳タンパク質率	0.12%	81
体細胞スコア	1.76	45

繁殖形質	(信頼度)
空胎日数	138 50
未経産娘牛受胎率	57% 31
初産娘牛受胎率	41% 28

管理形質	(信頼度)
気質	100 13
搾乳性	100 13

体型形質

決定得点	1.03	9	47
体貌と骨格	0.1	47	38
肢蹄	0.75	4	38
乳用強健性	0.42	25	38
乳房	0.82	24	48
高さ	1.63		71
胸の幅	1.46		54
体の深さ	1.25		62
鋭角性	1.33		53
B C S	-0.64		56
尻の角度	-1.26		60
坐骨幅	1.71		54
後肢側望	-1.97		50
後肢後望	0.54		39
蹄の角度	3.18		40
前乳房の付着	1.35		52
後乳房の高さ	1.25		44
後乳房の幅	0.61		25
乳房のけん垂	-0.29		42
乳房の深さ	1.47		61
前乳頭の配置	0.12		60
後乳頭の配置	-0.07		56
前乳頭の長さ	-1.98		59

泌乳持続性	0.82	21
在群期間	102	30

図1 遺伝評価成績（GPI）の参考例



〇 A C キアリス ハイヌーン キルア キヤロツト K E T
NTP3050 (GPI評価2020-12時点)

お礼

このたび、真庭市蒜山 大江健太郎様より見舞返礼金として、津山中尾由美子様より偲び草として、(一財)おからく教育振興会に金一封をご寄付いただきました。

事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。
ありがとうございます。

理

事

会

報

告

令和3年1月29日、第241回理事会を理事11名、監事3名が出席し、開催した。

岡田組合長より酪農一般情勢等について報告された。

次に1月の業務・酪農支援合同委員会、総務委員会で協議した内容を各委員長より報告を受けた。

その後、次の事項を協議し、決定した。

〇令和2年度生乳需給安定化対策

令和2年度12月の生乳需給安定化対策の状況等について報告した。

〇出資減口の申し込みにについて

酪農中止者による減資申し込みがあり、やむなく出資減口の申し込みを承認した。

〇販売手数料の変更について

令和3年度の販売手数料を3・0%に変更することを協議し、承認した。

〇組合機構の変更について

診療業務について、繁殖・ET業

務へ特化することから、生産診療課を廃止し、生産支援課に組み込むことを協議し、承認した。

〇第7次中期計画(案)及び令和3年度事業計画(案)について

第7次中期計画(案)(令和3年度(令和5年度)及び令和3年度事業計画(案)を協議し、策定した。

なお、令和3年度の基本方針を次のとおりとした。

生乳生産量 95,500 t

購買取扱量 66,500 t

流通取扱頭数 9,100 頭

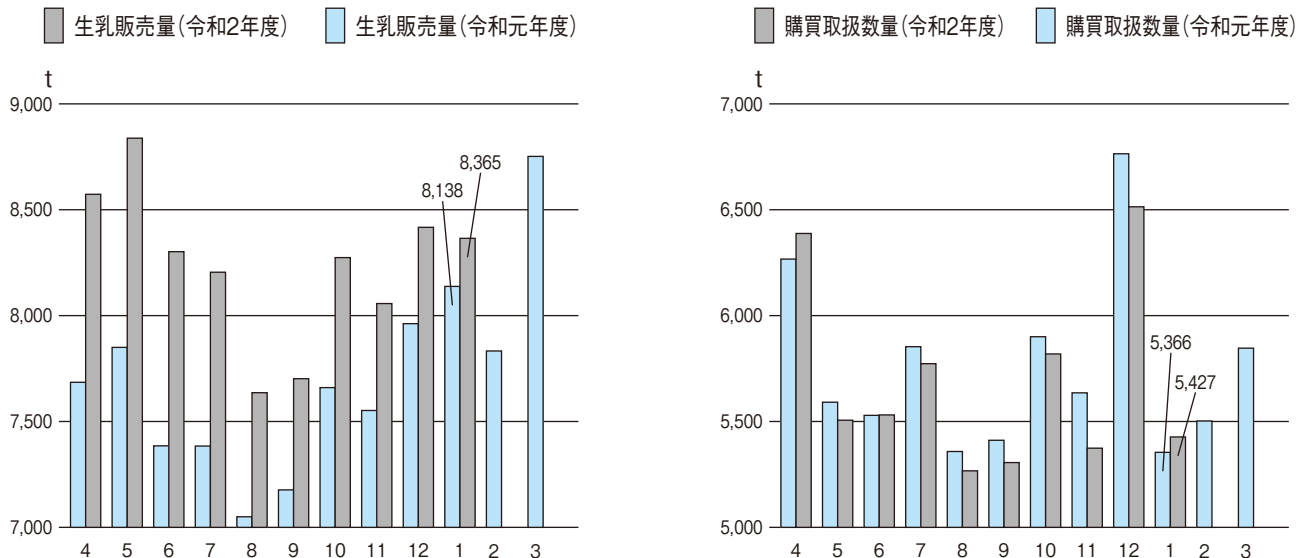
〇津山SP等屋根塗装及び水回り施設整備について

津山SP、鏡野CS等の屋根について、劣化が目立つことから、屋根の塗装工事及び鏡野CSのトイレ工事等を行うことを協議し、承認した。

〇報告事項

定例監事監査について、選別精液の受胎成績について、おからく酪農講演会中止について、第5回おかやまブラック&ホワイトショウ及び第36回中国地区ブラック&ホワイトショウの開催中止について、全酪連農家バスター拡充運動への協力について、第3四半期苦情等の報告について、正組合員の状況について、コンプライアンス研修について報告した。

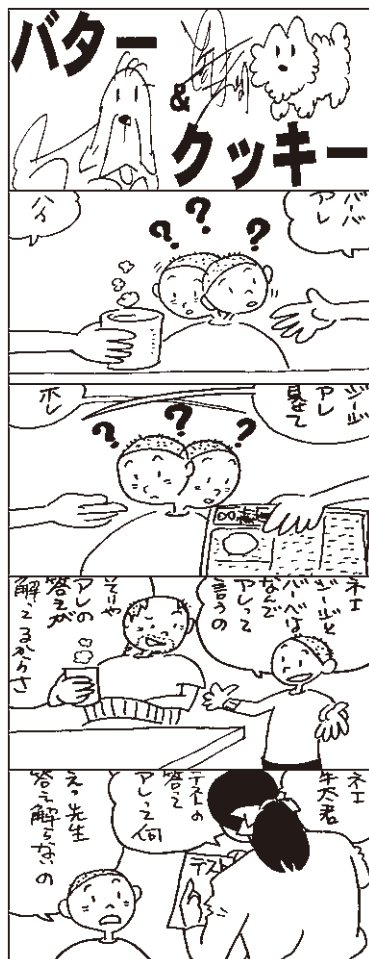
おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用乳	乳製品	その他
全国	1	599,169	304,866	161,561	132,742	100.7	101.0	104.8	95.5
	4~1	5,892,280	3,138,881	1,375,846	1,377,551	101.4	100.8	109.3	96.1
岡山県	1	8,338	7,914	304	120	102.6	103.6	83.7	93.0
	4~1	82,246	79,128	2,121	996	108.6	109.2	101.9	85.3
北海道	1	339,599	70,568	140,907	128,124	101.8	103.8	106.9	95.8



3月の主な行事

- 2日 おからく青年部総会
- 4日 評議委員会
- 5日 岡山県酪農政治連盟役員会
- 10日 おからく女性部総会
- 16日 岡山県酪農政治連盟美作支部委員会
- 17日 購買担当者会議
- 19日 学乳推進会議
- 24日 管理職会議
- 30日 理事会
- 4月 1日 現物監査

北海道初妊牛価格

2月については、春分晩中心の出回りにより堅調な導入需要が継続し、平均価格は78万2千円(前月比6千円安)と持ち合いで推移しました。
 3月については、春分晩中心の出回りが継続することから、相場は持ち合いで推移することが予測されます。